

令和5年度

主要施策の成果に関する報告書

北はりま消防組合

## 主要施策の成果に関する報告

令和5年度一般会計予算は、当初予算額 2,362,819,000円に、補正予算で 3,890,000円を増額した結果、最終予算額 2,366,709,000円に対し、歳入決算額 2,369,210,528円（予算に対する収入割合100.1%）、歳出決算額 2,331,059,249円（予算に対する支出割合98.5%）で、歳入歳出差引額は、38,151,279円となりました。

翌年度へ繰り越すべき財源はなく、実質収支額が38,151,279円となり、地方自治法第23条の2の規定による基金繰入額を20,000,000円といたしました。

### ◎ 令和5年度 決算の状況

(単位：千円)

区分		一般会計
歳入総額		2,369,210
歳出総額		2,331,059
歳入歳出差引額		38,151
翌年度へ繰り 越すべき財源	継続費通次繰越額	0
	繰越明許費繰越額	0
	事故繰越し繰越額	0
	計	0
実質収支額		38,151
実質収支額のうち地方自治法第23条 の2の規定による基金繰入額		20,000

### 1 新しい時代にふさわしい消防の人づくり

「職員研修計画」に基づき、業務を公正、安全かつ効率的に遂行するための知識・技術の習得、体力の錬成、資質の向上を図るため、消防大学校及び兵庫県消防学校に24人を派遣するとともに、行政執行能力を高めるため、播磨内陸広域行政協議会研修等に85人を派遣しました。

## ◎ 職員研修

(単位：人)

研修名			派遣人数
消防大学校	総合教育	幹部科	1
	専科教育	予防科	1
兵庫県消防学校	専科教育	特殊災害科	2
		予防査察科	2
		火災調査科	2
		救助科	2
	幹部教育	初級幹部科	2
		上級幹部科	2
	特別教育	災害現場指揮科	2
		潜水科	2
		通信指令科	2
	救急救命士研修	救急救命士養成課程	1
		指導救命士養成研修	1
惨事ストレス研修			2
小 計			24
播磨内陸広域行政協議会	新任職員研修		8
	接遇研修		6
	政策法務研修		6
	ソリューションフォーカス研修		6
	監督職研修		4
	職員研修①		4
	職員研修②		5
	法制執務研修		4
その他	兵庫県市町振興課関係研修		14
	その他の研修		28
小 計			85
合 計			109

## 2 火災予防対策の推進

予防業務では、防火対象物、危険物施設への立入検査について、北はりま消防組合査察規程第4条に規定する査察種別の区分に基づき実施し、事業所の防火管理、保安管理体制や消防用設備等の適正な維持管理の指導に努めるとともに、自主防災組織や各種事業所等の訓練に積極的に参加して防火意識の啓発を行いました。

家庭における防火対策では、住宅用火災警報器の設置率向上のための取組と維持管理についての広報を積極的に行うとともに、消火器などの住宅用防災機器や防災品の普及を図り、住宅火災による死傷者の防止や損害の軽減対策に取り組みました。

### ◎ 防火対象物の査察状況（用途別）

	合計			西脇市			加西市			加東市			多可町			
	対象物数	総合査察	特定査察	対象物数	総合査察	特定査察	対象物数	総合査察	特定査察	対象物数	総合査察	特定査察	対象物数	総合査察	特定査察	
1項	イ	7	3		2	2		1			2			2	1	
	ロ	49	20	4	10	7		13	3		16	4	4	10	6	
2項	イ															
	ロ	12	5	3	6	4	1	1			4	1	2	1		
	ハ															
3項	イ	3		1			1	3								
	ロ	249	16	25	61	6	5	94	10	15	70		3	24		2
4項		310	34	26	109	21	13	107	4	5	65	6	5	29	3	3
5項	イ	98	21	20	8	1		11	6	1	49	11	19	30	3	
	ロ	1,078	6	18	305	3	13	253	1	1	491	2	4	29		
6項	イ	119	20	11	28	3	3	39	9	2	43	7	4	9	1	2
	ロ	81	17	11	14		2	28	9	4	15	4	4	24	4	1
	ハ	192	23	14	38	1	3	62	11	7	65	6	4	27	5	
	ニ	23			2			10			7			4		
7項		178	6	20	27		4	68			63	2	15	20	4	1
8項		12	1	1	5			2		1	2	1		3		
9項	イ	1									1					
	ロ	1									1					
10項																
11項		102		1	26			23			46		1	7		
12項	イ	1,449	45	101	371	11	19	380	16	35	461	13	39	237	5	8
	ロ	5									4			1		
13項	イ	77	6	6	26	2		13	2	3	26	1	3	12	1	
	ロ															
14項		778	34	80	198	12	17	217	8	22	245	9	32	118	5	9
15項		986	46	77	247	11	20	320	10	27	289	21	22	130	4	8
16項	イ	510	35	26	119	18	3	90	6	14	251	7	6	50	4	3
	ロ	128	4	3	65	3	2	20			22			21	1	1
17項		30			9			4			17					
合計		6,479	342	448	1,676	105	106	1,759	95	137	2,256	95	167	788	47	38
条例関係				33			7			5			20			1
その他				6			1			5						

※1 総合査察とは、消防法第4条の規定に基づく立入検査

※2 特定査察とは、消防法第17条の規定に基づき設置された消防用設備等に対する検査

◎ 危険物施設の査察状況（製造所等別）

1 総合査察（消防法第16条の5の規定に基づく立入検査）

	合計		西脇消防署		加西消防署		加東消防署	
	施設数	累計	施設数	累計	施設数	累計	施設数	累計
製造所	16	12	2	1	1		13	11
屋内貯蔵所	178	53	40	14	61	28	77	11
屋外タンク貯蔵所	118	41	39	17	31	17	48	7
屋内タンク貯蔵所	28	6	16	2	2		10	4
地下タンク貯蔵所	131	56	29	17	37	13	65	26
簡易タンク貯蔵所	3				2		1	
移動タンク貯蔵所	68	60	17	17	31	32	20	11
屋外貯蔵所	29	6	3	1	6	1	20	4
給油取扱所	157	59	49	23	54	20	54	16
第1種販売取扱所	1	1			1	1		
第2種販売取扱所	2	1	2	1				
移送取扱所								
一般取扱所	117	39	28	14	47	16	42	9
合計	848	334	225	107	273	128	350	99

2 特定査察

	合計	西脇消防署	加西消防署	加東消防署
完成検査前検査	4	2	2	
完成検査	72	10	43	19
合計	76	12	45	19

※1 完成検査前検査とは、消防法第11条の2の規定に基づき液体の危険物を貯蔵し又は取り扱うタンクに対する検査

※2 完成検査とは、消防法第11条第5項に基づく検査

3 その他の査察

	合計	西脇消防署	加西消防署	加東消防署
中間検査	23	8	7	8
条例関係	85	23	27	35
移譲事務施設	26	14	6	6
その他	54	9	33	12
合計	188	54	73	61

※ 中間検査とは、完成検査では確認できない事項をその工程ごとに検査するもの（配筋検査、配管検査等）

◎ 査察種別による査察実施率  
(防火対象物)

		第1種	第2種	第3種	第4種	合計
西脇消防署	防火対象物	68	283	721	339	1,411
	査察必要数	68	142	240	68	518
	査察実施数	57	30	28	4	119
	査察実施率	83.8%	21.1%	11.7%	5.9%	23.0%
加西消防署	防火対象物	29	224	620	373	1,246
	査察必要数	29	112	207	75	423
	査察実施数	10	22	12	16	60
	査察実施率	34.5%	19.6%	5.8%	21.3%	14.2%
加東消防署	防火対象物	140	183	682	473	1,478
	査察必要数	140	92	227	95	554
	査察実施数	25	24	17	13	79
	査察実施率	17.9%	26.1%	7.5%	13.7%	14.3%
北はりま	防火対象物	237	690	2,023	1,185	4,135
	査察必要数	237	346	674	238	1,495
	査察実施数	92	76	57	33	258
	査察実施率	38.8%	22.0%	8.5%	13.9%	17.3%

(危険物施設)

		第1種	第2種	第3種	第4種	合計
西脇消防署	危険物施設	12	98	114	3	227
	査察必要数	12	49	38	1	100
	査察実施数	12	58	36	1	107
	査察実施率	100.0%	118.4%	94.7%	100.0%	107.0%
加西消防署	危険物施設	10	117	139	9	275
	査察必要数	10	59	46	2	117
	査察実施数	5	65	57	1	128
	査察実施率	50.0%	110.2%	123.9%	50.0%	109.4%
加東消防署	危険物施設	22	129	180	21	352
	査察必要数	22	64	60	4	150
	査察実施数	21	49	25	4	99
	査察実施率	95.5%	76.6%	41.7%	100.0%	66.0%
北はりま	危険物施設	44	344	433	33	854
	査察必要数	44	172	144	7	367
	査察実施数	38	172	118	6	334
	査察実施率	86.4%	100.0%	81.9%	85.7%	91.0%

※1 年間査察必要数

第1種：1年に1回 第2種：2年に1回 第3種：3年に1回

第4種：5年に1回 第5種：必要が生じたとき

※2 第5種対象物については、必要に応じて実施する対象物（危険物施設）のため、年間の査察計画を策定しないことから実施率は算出していません。

◎ 事業所等訓練指導状況

(単位：回、人)

	西脇消防署	加西消防署	加東消防署	合計
訓練回数	36	44	39	119
参加人員	4,584	3,585	3,302	11,471

◎ 住宅用防災機器設置調査状況

(単位：%)

	西脇市	加西市	加東市	多可町	合計
住宅用火災警報器	86.1 (93/108)	69.2 (45/65)	67.9 (57/84)	81.4 (48/59)	76.9 (243/316)
消 火 器	54.6 (59/108)	58.5 (38/65)	52.4 (44/84)	66.1 (39/59)	57.0 (180/316)
防 炎 品	25.0 (27/108)	27.7 (18/65)	34.5 (29/84)	30.5 (18/59)	29.1 (92/316)

※1 表中にある ( ) 内の数字は、設置件数／調査件数を示す。

※2 無作為の抽出による標本調査のため、各年度により誤差がある。

調査方法については、郵送によるアンケート調査と戸別訪問調査を並行して実施した。

### 3 救急業務の充実・高度化

救急業務体制の充実を図るため、職員研修計画に基づき、救急救命士1人を養成しました。

また、救急救命士が行う処置の拡大項目に当たる気管挿管に2人、ビデオ挿管に4人、薬剤投与に5人の認定資格を取得させるとともに、指導救命士も1人認定資格を取得させました。

さらに、就業前研修、生涯教育研修を実施し、救急救命士の資質の向上に努めました。

救命率の向上を図ることが目的である住民に対する応急手当普及啓発活動は、令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、感染防止対策を図りつつ受講制限を設けず救命講習会を実施した結果、前年度より受講者数が大幅に増加し、より多くの住民に心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法を習得していただきました。

救急車の正しい利用方法については、ホームページ等で啓発活動を行いましたが、救急出動件数は8,010件（搬送人員7,465人）で、令和4年の7,447件（搬送人員6,971人）から563件（494人）の増加となり、組合発足後、過去最多の件数となりました。



◎ 病院実習（救急救命士）派遣人員 （単位：人）

実習名	実習時間等	医療機関名	人員
気管挿管実習	30 症例	兵庫県立がんセンター	2
ビデオ挿管実習	3 症例	西脇市立西脇病院	4
薬剤投与実習	50 時間	西脇市立西脇病院	3
		市立加西病院	2
就業前研修	128 時間	兵庫県災害医療センター	2
	160 時間	兵庫県災害医療センター	2
指導救命士研修	2 か月	兵庫県立加古川医療センター	1
生涯教育研修	12～24 時間	西脇市立西脇病院	3
		市立加西病院	5
		大山記念病院	3
		多可赤十字病院	4
		加東市民病院	5
	48 時間	兵庫県災害医療センター	14
		兵庫県立加古川医療センター	17
合計			67

◎ 救命講習会実施状況 （単位：回、人）

講習種別	普通救命講習	上級救命講習	普及員講習	一般救急講習	合計
講習回数	68	1	1	125	195
受講者数	787	13	16	3,301	4,117

◎ 救急搬送人員状況 （単位：人、％）

傷病程度	死亡	重症	中等症	軽症	合計
令和4年人員	158	455	3,269	3,089	6,971
傷病程度別割合	2	7	47	44	100
令和5年人員	157	543	3,379	3,386	7,465
傷病程度別割合	2	7	45	46	100

※入院を必要としない軽症傷病者が40%以上である。

#### 4 消防施設整備事業

(1) 高機能消防指令システム部分更新実施設計業務委託事業

高機能消防指令システム部分更新に必要な実施設計を行いました。

(単位：円)

事業名	金額
高機能消防指令システム部分更新実施設計業務委託事業	2,860,000

(2) とうじょう基地局移設工事事業

とうじょう無線基地局の移設工事を行いました。

(単位：円)

事業名	金額
とうじょう基地局移設工事事業	19,910,000
とうじょう基地局移設工事監理業務委託事業	1,815,000

#### 5 車両更新整備事業

現有車両の更新整備を図り、消防施設整備の充実強化を図りました。

(単位：円)

事業名	事業内容	配置先	金額
消防車両整備事業	高規格救急自動車	多可北出張所	30,482,100
消防車両整備事業	高規格救急自動車	加西北出張所	30,017,900

#### 6 組合債の状況

(単位：円)

区分	令和4年度末 現在高	令和5年度 発行額	令和5年度元利償還額			令和5年度末 現在高
			元金	利子	計	
消防施設 整備事業	252,958,133	58,100,000	104,759,133	457,017	105,216,150	206,299,000

#### 7 基金の状況

(単位：円)

区分	令和4年度末 現在高	令和5年度		令和5年度末 現在高
		積立額	取崩額	
財政調整基金	79,975,261	14,003,675	0	93,978,936
消防施設整備基金	169,073,108	20,037,197	22,485,000	166,625,305